試合分析レポート

1 - 1

FULL TIME

日付
2026年2月16日

会場
オクシズパーク

TEAM A

55%

ポゼッション

TEAM B

45%

ポゼッション

リスクテイカー型

ハイプレス型

スコア&ハイライト

2026年2月16日/Untitled recording 2026-02-16_08-09-53

TEAM A		TEAM B
リスクテイカー型	1 : 1	ハイプレス型
**		**

ポゼッション

TEAM A	VS	TEAM B
55%		45%

やや有利、もう少し欲しい

パス本数

TEAM A	VS	TEAM B
96		77

差：+19本

パス数で優位、攻撃のリズム良し

シュート数

TEAM A	VS	TEAM B
10		5

差：+5本

チャンス多く、次も期待。

コーナーキック

TEAM A	VS	TEAM B
8		4

差：+4本

コーナーキック、優位に進めた。

デュエル数

TEAM A	VS	TEAM B
91		89

差：+2本

攻守の切り替えが速い

試合タイプ

ポゼッション型(A)	ポゼッション型(B)
幅と深さを使った計画的攻撃	速い縦パスで背後を狙う
高いライン維持でプレス	ローブロックから一気に攻撃

ポゼッション分析

ポゼッション率



Team A：55%　Team B：45%

ポゼッション推移

ポゼッション分析インサイト

優位性あり、しかし油断禁物

ボール支配率は上回ったものの、逆転される可能性も。攻撃の質を高め、確実な追加点を目指そう。

ポゼッション優位、守備に注意

ボール支配率で上回るが、カウンターに警戒。攻守のバランスが重要。

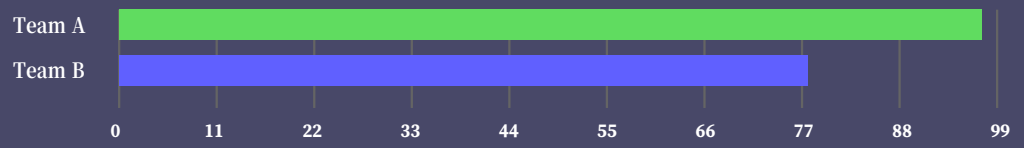
効果

互いに譲らず1-1という結果は、ポゼッション率55%の自チームにとって、もう少し攻め切って勝ちたかったという思いがあるかもしれません。しかし、相手に主導権を渡さなかった点は評価できます。

攻撃統計（パス・シュート）

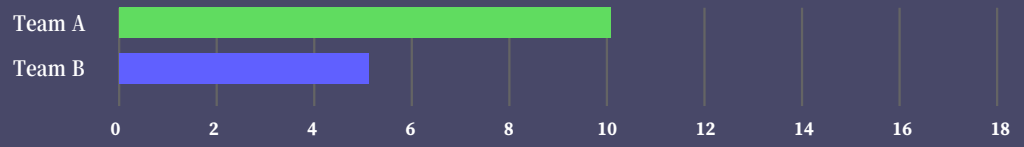
パス本数

Team A	Team B	差
96	77	+19



シュート数

Team A	Team B	差
10	5	+5



インサイト

自チームのパス本数が多い、試合を支配できている。

パス率：TeamA 55% vs TeamB 45%

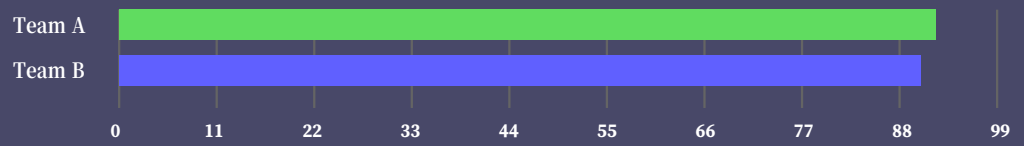
攻守に集中、パスはまだゼロ。

シュート率：TeamA 67% vs TeamB 33%

フィジカル統計（デュエル・コーナー）

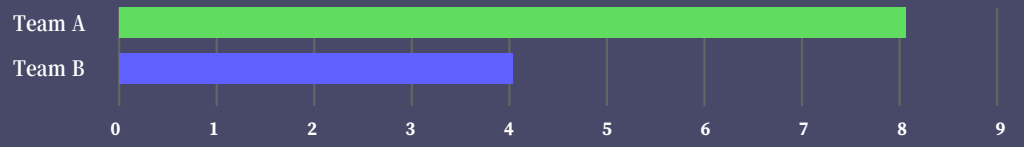
デュエル本数

Team A	Team B	差
91	89	+2



コーナーキック

Team A	Team B	差
8	4	+4



インサイト

相手より2本多い。

デュエル率：TeamA 51% vs TeamB 49%

攻勢が実り、試合を有利に進めている

CK率：TeamA 67% vs TeamB 33%

戦術分析｜リスクテイカー型 vs ハイプレス型

Team A：リスクテイカー型



「一撃必殺型」。泥臭く奪い、成功率が低くても一発のロングパスで仕留める勝負師。

Team B：ハイプレス型



「圧殺部隊」。高い位置から組織的に追い込み、相手に息をさせない機能美。